

〈日本株〉

7月の展望

決算発表ではAI・半導体以外の業種動向を見極めへ

株価相場は利益成長に伴う上昇が続く

日本銀行(以下、日銀)が政策金利を0.75%程度から1.0%程度に引き上げた。中東情勢の影響で原油価格が上昇し先行き物価高が不安視される中、日銀は高水準の企業業績や雇用・所得環境改善が経済を下支えすると判断した。追加利上げは見込まれるものの、日銀は緩やかな金融政策を維持。足元の10年物国債利回りは2.6%前後で安定的に推移している。

株式相場は良好な地合いが続く。金利上昇一服感に加えてAI・半導体需要は拡大している。企業は構造改革や価格改定などの施策でコスト増加分を補い、26年度業績計画は2ケタ増益見通し(6/24、東証プライム企業)だ。

7月下旬より、3月期企業の4-6月期決算発表が本格化する。投資家の関心はAI・半導体関連企業の動向となろう。このほか、40年度までに官民で10.5兆円投資見込みのフィジカルAI、株価上昇による資産効果の恩恵を受けやすい小売業の動向も確認しておきたい。(6/25 北原)

6月の銘柄・業種別騰落率(5/29-6/24)

◆東証プライム騰落率ランキング ～BEST10～

コード	社名	業種	騰落率
7735	SCREENHD	電気機器	45.1
285A	キオクシアHD	電気機器	40.5
3086	Jフロント	小売業	38.4
8035	東京エレクトロ	電気機器	33.3
5471	大同特殊鋼	鉄鋼	33.3
5803	フジクラ	非鉄金属	32.3
6920	レーザテック	電気機器	26.1
4980	テグリアス	化学	23.1
6779	日本電波工業	電気機器	22.7
6146	ディスコ	機械	22.5

～WORST10～

コード	社名	業種	騰落率
7220	武蔵精密工業	輸送用機器	-57.3
3853	アステリア	情報通信	-51.2
9412	スカパーJSAT	情報通信	-37.5
4392	F I G	情報通信	-32.5
7201	日産自動車	輸送用機器	-24.1
7211	三菱自動車	輸送用機器	-16.8
9501	東京電力HD	電気・ガス	-16.6
6787	メイコー	電気機器	-16.1
4005	住友化学	化学	-15.0
6590	芝浦エレクトロニクス	電気機器	-14.7

(注) 売買代金25日平均上位5分の1を対象。

(出所) Bloomberg より内藤証券作成。

◆業種別騰落率 (%)

業種	騰落率
銀行	6.3
電機	5.7
非鉄	4.8
ガラス土石	4.6
サービス	3.7
証券商品	3.6
機械	2.5
食料品	1.4
TOPIX	0.2
建設	-0.2
小売業	-0.6
海運	-1.0
陸運	-2.2
精密	-2.4
鉄鋼	-2.5
電力ガス	-2.6
化学	-2.6
繊維	-2.7
不動産	-3.6
医薬品	-3.9
情報通信	-7.6
卸売業	-8.9
自動車	-9.1

◆日経平均株価、NYダウの推移 (日足、25年10月1日～26年6月24日)



銘柄
スクリーニング

ROEがプライム指数平均を上回る銘柄

◇ROEが市場平均超かつ業績2ケタ成長見込みだが、株価は移動平均値以下の銘柄

(選択条件)

- ・時価総額500億円以上の東証プライム上場銘柄
- ・26年度売上高、経常利益伸び率（会社計画）が前期比10.0%以上
- ・ROE（自己資本利益率）11.0%以上で、資本効率が東証プライム平均（10.0%）を上回る
- ・自己資本比率が30%以上で、財務基盤が比較的安定
- ・株価が200日移動平均線（MA）を下回り、業績成長を支えに株価の戻りが試される銘柄

（データは6月23日現在）

※業績予想は修正される場合がありますのでご注意ください

コード	銘柄	業種	株価 (円)	決算期	業績変化率 (%)		自己資本 比率 (%)	時価総額 (億円)	200日MAかい り率 (%)
					売上高	経常利益			
1803	清水建	建設	2,475.5	27年3月	12.3	21.0	36.8	17,742	-6.4
2492	インフォMT	サービス	372	26年12月	13.5	70.5	66.8	995	-4.2
2585	Lドリンク	食料品	1,551	27年3月	36.7	18.9	35.0	812	-10.9
262A	インターメス	小売	2,072	26年12月	71.1	18.7	39.5	635	-3.0
277A	グロービング	サービス	2,026	26年5月	42.9	44.2	65.6	582	-19.0
3064	モノタロウ	小売	1,757	26年12月	14.2	14.6	63.4	8,717	-15.8
3076	あいHD	卸売	2,702	26年6月	36.0	26.6	77.7	1,529	-1.8
3252	地主	不動産	2,882	26年12月	31.0	25.1	34.1	622	-7.6
3288	オープンH	不動産	8,302	26年9月	11.1	19.7	38.1	9,691	-7.3
3496	アズーム	不動産	4,140	26年9月	26.1	20.4	76.7	511	-11.6
4373	シンプレクス	情報・通信	911	27年3月	19.3	18.1	58.4	2,161	-7.2
4674	クレスコ	情報・通信	1,437	27年3月	10.5	17.5	69.9	604	-9.3
4733	OBC	情報・通信	5,637	27年3月	11.9	12.1	76.7	4,251	-24.2
4812	電通総研	情報・通信	1,989	26年12月	10.4	10.5	60.7	3,889	-11.6
4848	フルキャスト	サービス	1,515	26年12月	35.6	12.9	53.0	534	-9.4
5036	JBS	情報・通信	1,432	26年9月	25.4	22.1	36.4	693	-8.9
5857	AREHD	非鉄金属	3,105	27年3月	19.3	15.5	37.5	2,697	-2.5
6532	ベイカレント	サービス	5,353	27年2月	28.1	27.3	74.3	8,319	-14.3
6544	Jエレベータ	サービス	1,638.5	27年3月	12.8	18.1	61.3	2,929	-6.4
6564	ミダックHD	サービス	1,926	27年3月	13.9	13.3	45.6	535	-3.0
8057	内田洋	卸売	1,938	26年7月	24.9	24.2	40.3	1,010	-8.3
8136	サンリオ	卸売	938.1	27年3月	18.4	13.7	66.4	11,980	-16.0
8934	サンフロ不	不動産	2,339	27年3月	12.0	11.6	45.3	1,343	-4.9
9267	Genky	小売	3,305	26年6月	10.2	13.1	41.8	1,026	-24.8
9552	クオオンツ総研	サービス	948	26年9月	34.3	18.9	62.8	513	-7.0

(注) 業績計画は会社計画値。グロービング、あいHD、Genkyは推計値。オープンHは業績計画下限値。

シンプレクス、ARE、ベイカレント、クオオンツ総研はIFRS採用のため税引前利益伸び率を掲載。(出所) 会社資料、Bloombergをもとに内藤証券作成 (北原)

特集

AIデータセンターの電力と電子部品

エヌビディアの構想でAIデータセンターの電力需要が増加中

エヌビディアは、2027年以降にデータセンターの配電網からラックの入り口までを「800VDC (800ボルトの直流) で電気を運ぶ」という構想を打ち出している。現状は、対応製品の開発・実証フェーズである。将来的には、1ラックで1MW級(条件によるが大規模商業施設クラスの電力規模に相当)という、大きな電力を使うことを想定している。

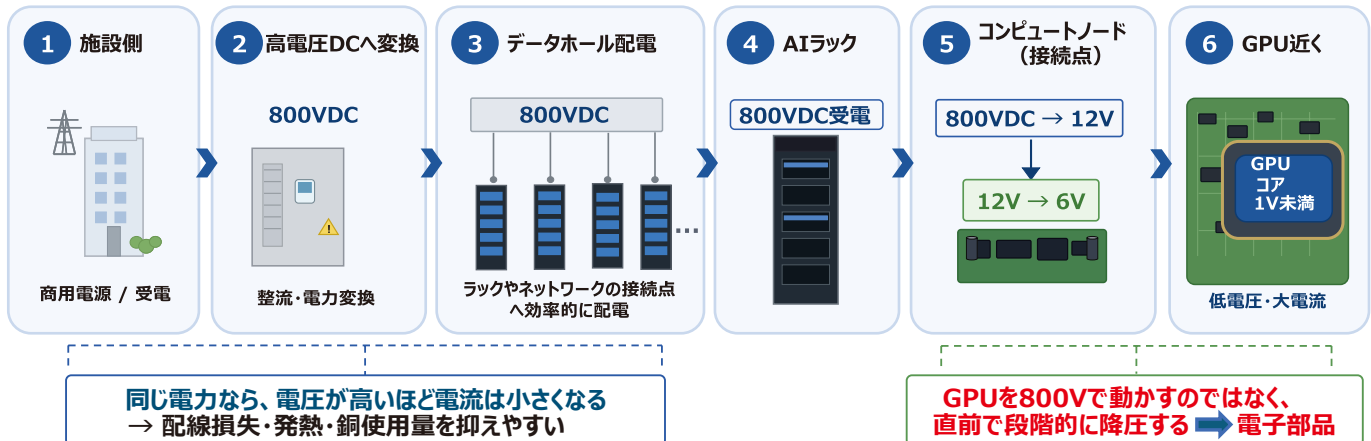
図表1は家電と比べてAIデータセンター向けGPUがどの程度の電力を使うかの比較。図表2はイメージ図である。⑤～⑥で降圧し、GPUコアの近くでは1Vとなる代わりに、大電流が供給される。(高橋)

【図表1】AIデータセンター向けGPUの電力規模感と参考値

区分	電圧 (V)	電流 (A)	電力 (W)	備考
AIデータセンター向けGPU	0.8～1.1前後	数百～1,000超	700～1,200級	GPUコアの近く
ドライバー	100	10～12	1,000～1,200	一般的な家庭用

【図表2】AIデータセンターの電力供給イメージ

高電圧で運び、GPU直前で低電圧・大電流に変換



ワット (W) = 電力の大きさ、ボルト (V) = 電気を押し出す力、アンペア (A) = 電気の流れる量

電力 (W) = 電圧 (V) × 電流 (A)

(出所) THIRD AIより内藤証券作成

【図表3】データセンターの電力変換・制御の各段階が投資対象

区分	銘柄	図の位置	銘柄	図の位置	
電源・パワー半導体	ローム (6963)	②⑤	電流検出・監視	KOA (6999)	④⑤⑥
	ルネサス (6723)		平滑・保持	日本ケミコン (6997)	②⑤⑥
	三菱電機 (6503)		ニチコン (6996)		
受動部品	村田製作所 (6981)	⑤⑥	DCリンク・パワエレ周辺	指月電機製作所 (6994)	②③④⑤
	TDK (6762)		電力測定	横河電機 (6841)	①②③④⑤
	太陽誘電 (6976)			日置電機 (6866)	

(出所) 各社HP、資料より内藤証券作成

IPO

6月IPOは初値で公開価格を上回る

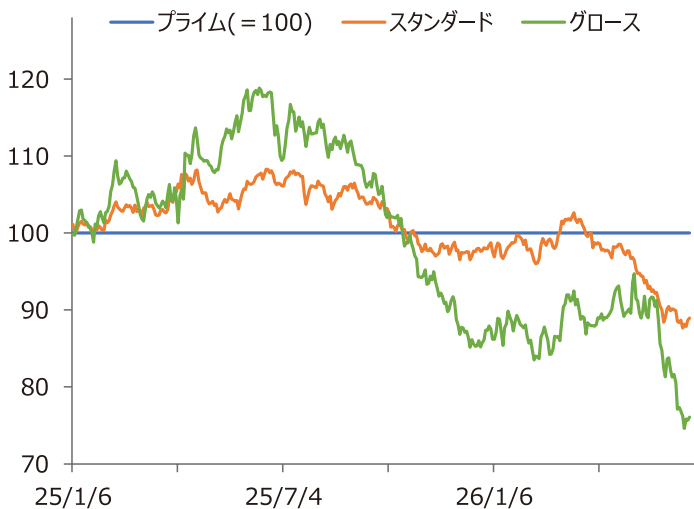
◆直近新規公開銘柄一覧（26年6月25日現在、26年3月1日以降公開分）

(円)

公開日	コード	銘柄	公開市場	公開価格 (決定日)	初値	その後の 高値	その後の 安値	事業内容	主幹事
3/25	519A	ベーシック	TG	870	800	835	467	ワークフロー業務の自動化と生産性向上を支援	岡三
3/25	520A	ジェイファーマ	TG	880	809	809	300	SLC トランスポーターをターゲットとした医薬品開発	SBI
3/27	523A	セイワホールディングス	TG	1,250	1,220	2,580	1,220	製造業の事業承継推進、モノづくりネットワーク	SBIほか
4/2	542A	ビタブリッドジャパン	TG	1,370	1,301	1,390	925	ウエルネスケア関連の商品企画・開発・D2C 販売	SBI
4/6	548A	システムエグゼ	TS	950	1,061	1,195	878	システムインテグレーション及び自社開発ソフトウェア提供	みずほ
4/7	549A	ヒトヒトホールディングス	TS	430	422	682	413	イベントマネジメント、ビルマネジメント、人財サポート	野村
4/9	550A	ソフトテックス	TS	1,940	3,200	5,220	1,922	システム開発・保守サポート	岡三
4/21	554A	バトンズ	TG	660	1,674	2,818	1,020	M&A・事業承継支援プラットフォーム企画・開発・運用	大和
4/22	558A	S Q U E E Z E	TG	3,110	3,250	5,870	2,951	観光・宿泊領域におけるDX、AXプラットフォーム提供	SBI
4/23	556A	犬猫生活	TG	2,990	3,500	5,400	2,080	ペットフードはじめペット関連商品の企画・製造・販売	SBI
4/24	559A	梅乃宿酒造	TS	600	900	1,350	900	日本酒及び日本酒リキュールの製造及び販売	SMBC日興
6/16	581A	G O	TG	2,400	2,910	2,948	2,061	タクシー事業者等に向けた配車システム提供	野村
6/23	584A	L i N K X	TG	790	1,075	2,075	921	レガシーシステムの刷新・再構築などモダナイゼーション	野村
6/30	589A	ネイス	TG	1,320	-	-	-	こども向け体操教室、児童発達支援施設運営	岡三
7/15	598A	チャットプラス	TG	7/6	-	-	-	問い合わせ対応のチャットボットシステム開発・提供	丸三

(注) TPIは東証プライム、TSは同スタンダード、TGは同グロース、MMは名証メイン、MNは同ネクスト。プロマーケット、Jリート除く。

(出所) Bloombergデータ、各社HPより内藤証券作成。

◆東証市場別指数の推移（相対力、プライム指数 = 100）
(24/12/30 = 100)

(出所) Bloombergより内藤証券作成

◆過去3カ月間「上昇率上位」（公開後2年以内）
(26/3/31→26/6/25) (%)

コード	社名	業種	市場	騰落率
285A	キオクシアHD	電気機器	TP	444.3
278A	テラドローン	精密機器	TG	110.8
584A	LiNKX	情報・通信	TG	93.0
281A	インフォメティス	情報・通信	TG	64.8
421A	ムービン	サービス	TG	60.9
418A	ウリドキ	情報・通信	MN	57.2
429A	テセントフォマスク	その他製品	TP	51.2
319A	技術承継機構	金属製品	TG	48.2
5016	J X 金属	非鉄金属	TP	47.6
460A	BRANU	情報・通信	TG	45.5

(注) 経営統合、持株会社化による上場、東証プロマーケットを除く。但し、東証プロマーケットから他市場に上場した場合を含む。

3カ月前の月末より後の新規上場銘柄は初値からの上昇率。

(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。

7月の
スケジュール

中東情勢の安定化とインフレ見通しの変化に注目

日付	曜日	国内			海外			
		時間	指標・イベント名称	対象期	時間	地域	指標・イベント名称	対象期
1	水	8:50	日銀短観	6月	10:45	中国	RatingDog製造業PMI	6月
					18:00	ユーロ圏	消費者物価指数（速報値）	6月
					21:15	米国	ADP雇用統計	6月
					23:00	米国	ISM製造業景気指数	6月
						香港	香港特別行政区成立記念日	
2	木	8:50	マネタリーベース	6月	21:30	米国	雇用統計	6月
3	金				10:45	中国	RatingDogサービス業PMI	6月
						米国	独立記念日振替休日	
6	月				23:00	米国	ISM非製造業景気指数	6月
7	火	14:00	景気動向指数（速報値）	5月	21:30	米国	貿易収支	5月
8	水	8:50	経常収支	5月				
		14:00	景気ウォッチャー調査	6月				
9	木	15:00	工作機械受注	6月	3:00	米国	FOMC議事録（6月16-17日分）	
					10:30	中国	消費者物価指数・生産者物価指数	6月
					23:00	米国	中古住宅販売件数	6月
10	金	8:50	企業物価指数	6月				
13	月							
14	火				21:30	米国	消費者物価指数（CPI）	6月
						中国	貿易収支	6月
15	水	8:50	機械受注統計	5月	11:00	中国	固定資産投資	1-6月
					11:00	中国	工業生産	6月
					11:00	中国	小売売上高	6月
					11:00	中国	GDP	4-6月
					21:30	米国	生産者物価指数（PPI）	6月
16	木				3:00	米国	地区連銀経済報告	
					21:30	米国	小売売上高	6月
					23:00	米国	企業在庫・売上高	5月
17	金				21:30	米国	住宅着工件数	6月
					22:15	米国	鉱工業生産指数	6月
20	月		海の日		10:00	中国	LPR（貸出市場報告金利）	
21	火							
22	水	8:50	貿易収支（速報値）	6月				
23	木				21:15	ユーロ圏	ECB政策理事会結果発表	
24	金	8:30	全国消費者物価指数（CPI）	6月	23:00	米国	新築住宅販売件数	6月
27	月				21:30	米国	耐久財受注（速報値）	6月
28	火							
29	水							
30	木		日銀金融政策決定会合（～31日）		3:00	米国	FOMC結果発表	
					18:00	ユーロ圏	GDP（速報値）	4-6月
					21:30	米国	GDP（速報値）	4-6月
					21:30	米国	個人消費支出・個人所得	6月
31	金	8:30	都区部消費者物価指数（CPI）	7月	10:30	中国	国家統計局製造業・非製造業PMI	7月
		8:30	完全失業率・有効求人倍率	6月	18:00	ユーロ圏	消費者物価指数（速報値）	7月
		8:50	鉱工業生産指数（速報値）	6月				
			日銀総裁定例記者会見					

（注）赤字は注目指標、緑字は中国関連指標、青字は休場、時間は日本時間。